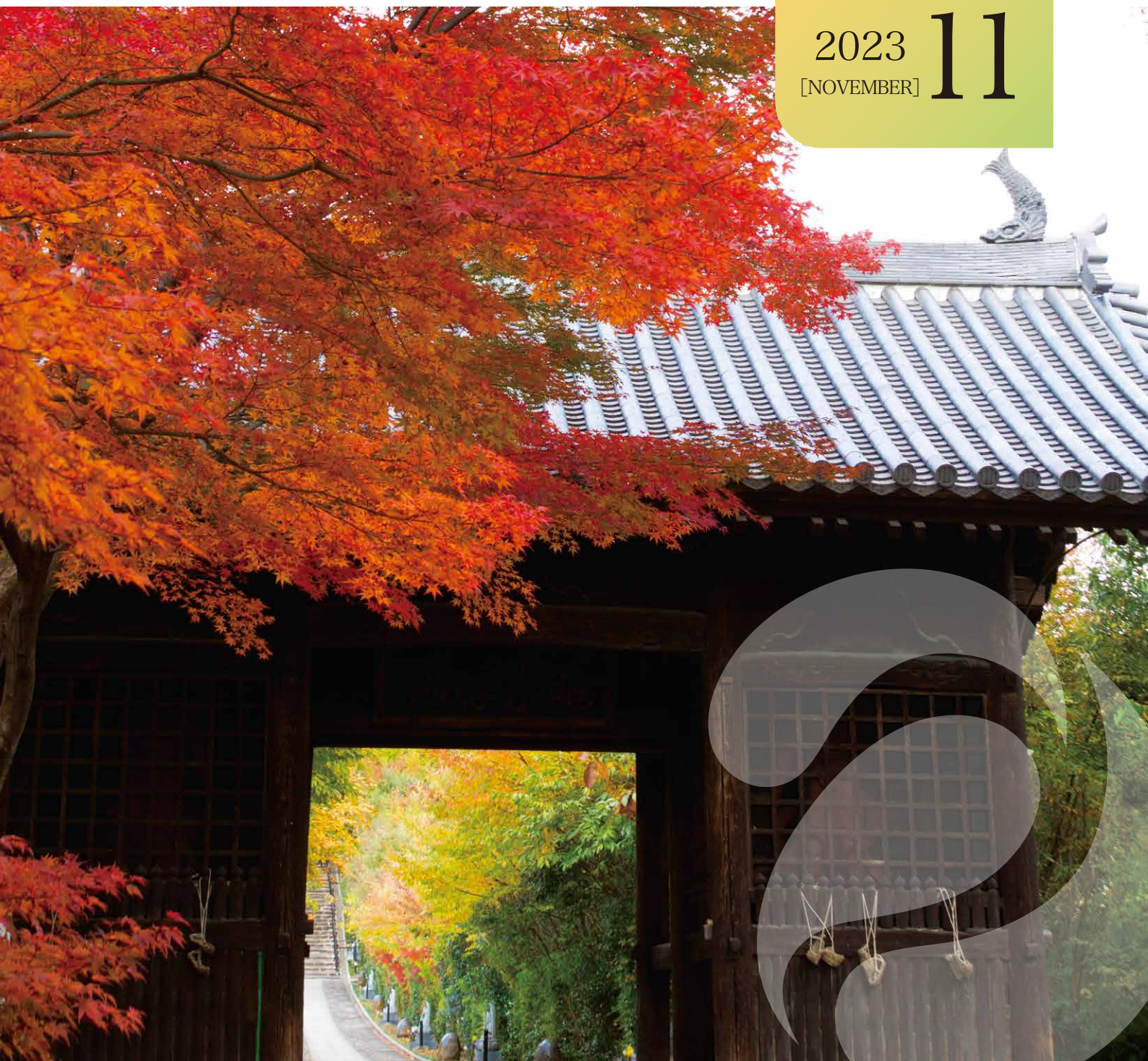


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

月信 Vol.5

2023 **11**
[NOVEMBER]



Contents

ガバナーメッセージ	3
国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー 森川 昭正	
パストガバナーメッセージ	5
2006-2007年度 笠井 昭彦 ガバナー	
パストガバナーメッセージ	6
2007-2008年度 八谷 郁夫 ガバナー	
ロータリー財団月間に寄せて	7
第2520地区ロータリー財団委員会 小野寺 則雄 委員長	
ガバナー公式訪問 報告	8
2022-2023年度 天沼久純直前ガバナー	11
・ガバナー補佐慰労会	
ガバナーノミニ・デジグネート決定のお知らせ	11
ロータリー奉仕デー開催報告	12
「あなたは大丈夫？」米山記念奨学会学習会報告	14
米山奨学生“酒造りを学ぶ”	15
奨学生レポート	16
新入会員紹介	18
リスペクト顕彰	19
寄付報告・月間行事予定表	19
編集後記	20



美しい庭園で仙台市民に知られる輪王寺は大きな寺が点在する閑静な北山丘陵にある。秋には参道がまるで紅葉のトンネルを歩いているような感覚を味わえる。趣ある日本庭園が鮮やかに染まる風景は必見だ。

[表紙写真提供]

Kappo (株式会社 プレスアート)



ロータリーの襟章とロゴ

～ その変遷と使用方法 ～

国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー

森川 昭正 Akimasa Morikawa

私たちが通常ロータリー・バッジと呼んでいるロータリーマークの襟章は、ロータリアンの権利としてその着用及び使用が認められています。正確には「バッジ(Badge)」という言葉はRI定款やRI細則では例会場で付ける丸い名札を指し、襟章は「徽章(Emblem)」です。

この徽章について1993-1994年度 RI会長のロバート R・バース氏は、1993年の国際協議会で次のように述べられました。

ロータリアンが徽章を付けているときは、次のことを意味しています。

- ・あなたは、私を信用していただいても結構です。私は信用に値する者です。
- ・私の用意はできています。何時でも、あなたのために奉仕できます。
- ・私は受ける以上のものを、あなたに与えます。私は人のために奉仕します。

ロータリーの襟章は時代とともに変化してきました。



1905年

当時交通手段として馬車が使われていた時代で、シカゴ・ロータリークラブ会員の彫刻家 モンタギューM.ベアが馬車の車輪をシンボルとして作成提案した。



1906年

ベアの提案に対し他の会員から「躍動感が感じられない」などの批判を受け、車輪が雲の上を走っているデザインにし、「ROTARY CLUB」というバナーを被せた。



1910年～1919年

車輪や歯車をモチーフに様々な徽章が各クラブで使用されていた。



1920年

徽章の種類が増え続ける事態に対応するため、RI理事会はロータリー徽章規格化担当委員会を組織し、統一したデザインが考案された。
これが現在の徽章に近い形で6本のスポークと24の歯車のデザインとなった



1924年

1920年から使用しているデザインは中心に楔穴(クサビアナ)が無く、これがないと空回りしてしまうという指摘を受け、楔穴が付け加えられ現在の徽章になった。

このデザインは、長年、歯車だけでロータリーの公式ロゴとしてイベントの際の表示や印刷物にも使用されてきましたが、徽章の中に書かれている「Rotary International」の文字が小さく、遠くからは読みづらかったため、「Rotary」の文字を入れたロゴも公式に作成されています。新しいロゴの使用については、必ずそのイベントの主催や発行元がどこなのかを明確にする必要があり、主催するゾーン、地区、クラブなどの名前を入れて使用することになっていると共に印字する位置も決まっています。

ロゴの正しい使い方や作成は「My Rotary→情報&リソース→ブランドリソースセンター」をご参照ください。会員の皆様方におかれましては、ロータリーのロゴの使い方につきまして、正しく使用して頂きます様お願い致します。

〈 ロータリーの公式ロゴ 〉

Rotary



クラブ名または地区番号、
ゾーン番号



私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー

2006-2007年度ガバナー

笠井 昭彦

Akihiko Kasai

私は1977年に入会し、クラブ会員として数々の活動をして参りました。

歴史と格式のあるロータリークラブに所属したのは、私達夫婦の仲人であり当時ロータリークラブの副会長でおられた深沢多喜男氏に推薦人をお願いしての入会でした。深沢氏からは「週1回の例会を欠席しないこと。『100%の出席を』とは言わないが、90%くらいは出てくれよ」と条件を出された上で、推薦を引き受けて下さいました。

週1回の例会に出席する事は正直容易ではなかったのですが、推薦人になって頂いた深沢氏の顔を立てるべく、私は努力しました。

当時、私は盛岡から仙台辺りまで10tタンクローリーを運転していました。作業服の中にワイシャツを着用し、背広・ネクタイ・革靴をいつも載せて走っていました。

例えば、盛岡グランドホテルでの例会では、ホテルの駐車場にタンクローリーを止め、トイレで着替え髪を整えて会場に飛び込み、make up cardに記入し参加しました。川徳デパートでの例会も同様です。

都南・花巻・一関・築館・仙台…。商工会議所の2階で

の例会もありました。それぞれの場所において、どこかの曜日には必ず例会が開かれる…立ち寄れる場所に参加する。そんなこんなで、気づけば43年間、出席率100%を成し遂げたのです。

私は県内を中心に仕事をしていたので、何とか100%の出席が可能でした。最近の北上ロータリークラブ会員は、行動範囲が広がって全国規模で仕事をしています。

新型コロナウイルスの流行が落ち着いても、クラブ会員の出席率が上がらないのは、距離的、時間的に参加が難しいのでしょうか。”例会に参加して、お互いに顔を合わせなければクラブ会員として認めない”という考えは古いのかもしれませんが。

『北上ロータリークラブには月に2回出席すれば良い事とし、それ以外はリモート会議での参加も出席と認める』など参加しやすい体制づくりが必要と考えます。『参加しやすい』ことで有能な人達をコンスタントに会員として迎え、これからの北上ロータリークラブを盛り上げていってみたいと考えております。

「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」

パストガバナーからのメッセージを掲載致します。

近年、世界の情勢も情報化社会も急速に変化している中、ロータリーにつきましても同様のことが言えるのかと思います。当地区のロータリアンの皆様におかれましては、それぞれロータリーについて考え、それぞれの奉仕活動にご尽力されていることと思いますが、一方でその急激な変化から、ややもするとロータリー活動において迷いが生じている会員の方々もいらっしゃるかと思います。

そこでこの度、パストガバナーの皆様からRI第2520地区の会員

の皆様への道標として「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」というテーマで寄稿をお願い致しました。内容につきましては、ガバナー就任時に重点を置いていたこと、良かったことや苦勞したことなどのエピソード、また、近年のロータリーについて考えること、ロータリアンに対するエールなどで地区ロータリアンの皆様を元気づけて頂ける様にお願ひ致しました。

私も楽しみに読んでいきたいと思ひます。

(2023-2024年度ガバナー 森川 昭正)
Governor's Monthly Letter/VOL.5



ロータリアンを繋ぐ一本の糸

2007-2008年度 ガバナー

八谷 郁夫 Ikuo Hachiya



2007年7月 私は2520地区のガバナーに就任しました。入会して25年とは言えロータリーの知識は乏しく地区の委員会奉仕の経験もなく、今思えば無謀と言ってよいことでしたが。クラブ有志の方の熱心さとロータリアンの約束事「頼まれたら断るな」の影響もあり引き受けることになりました。

補佐の経験ありませんでしたが前任者の事情により半期だけ務めさせていただくことになり桑原ガバナーのご指導薫陶を受けスタートを待つことになりました。

2007-08年度のRI会長はカナダ出身のウィルフリッドJ. ウィルキンソン氏でテーマは「ロータリーはわかちあいの心」でした。曰く、「120万人の会員の間に共通する一本の強力な糸が存在するとすれば、それは「分かち合い」という名の精神でできた糸です。」と、我々に持てるもの、将来産み出すものも含み、分かち合の精神を持つことがロータリアンの誇りの原点となり、活動の原動力となることを説き、願われました。

ガバナーとしての役目の第一はクラブ公式訪問で、殆ど個別に行い、個々のクラブを知るうえで役に立ったと思う。国際大会、姉妹地区(D3640韓国)との国際交流へ

の参加は、「理解し、親睦を重ね、分かち合う」ことが世界平和への道標、となることを学んだ。

2008年2月に村井宮城県知事、梅原仙台市長をお迎えての全国ローターアクト研修会を開催しました、クラブ所属であったローターアクトクラブは2019年国際ロータリーの正式加盟クラブとなりました。

ガバナー終了直前の2008年6月14日に震度6の岩手、宮城内陸地震が発生し、栗原山間部の被害が大きく、任期終了後も支援活動は継続しました。2011年3月11日M9の地震・そして大津波、東日本大震災です。

このことは交流の大切さ、を教えてくれた。地区の財団委員長を務めていた関係もあり国内外の多くの地区、クラブから支援の申し出があったが、募金活動には限界があり多くは望めない、一方、ロータリー財団には蓄積された、「各地区の用途の決まらない資金」がある、しかし、ロータリー財団の活動資金は自然災害支援を想定していない、特例により可能にしてくれたのは小沢一彦(横須賀RC)財団管理委員(当時)である。

尽きぬ感謝を申し上げたい。

かくて世界は繋がった、ロータリーという絆で、分かち合い」という名の精神でできた糸で

パストガバナーからのメッセージ掲載予定

2023年 8月号	白倉義則パスト・伊藤大亜パスト	2024年 2月号	松良千廣パスト・山口淑子パスト
2023年 9月号	皆川清パスト・菊地弘尚パスト	2024年 3月号	菅原裕典パスト・濱守豊秋パスト
2023年 10月号	小川惇パスト・桑原茂パスト	2024年 4月号	藤崎三郎助パスト・田中堯史パスト
2023年 11月号	笠井昭彦パスト・八谷郁夫パスト	2024年 5月号	鈴木賢パスト・伊藤智仁パスト
2023年 12月号	笹氣光祚パスト	2024年 6月号	鈴木俊一パスト・天沼久純パスト
2024年 1月号	菅原一博パスト・小野寺則雄パスト		



ロータリー財団月間に 寄せて

第2520地区ロータリー財団委員会
委員長

小野寺 則雄 Norio Onodera

11月はロータリー財団特別月間となっており、特にロータリー財団を良く理解してもらふ特別な月間となっております。

ロータリー財団では、「世界で良い事をしよう」との目標のもと、106年前に設立し今日を迎えております。

その間、ロータリー会員の皆様の寄付金により大きく成長してまいりました。

今年度のロータリーテーマ「世界に希望を生みだそう」に添ったロータリー奉仕活動を力強く行動してまいりたいと思います。

目標達成のためにロータリー財団のグローバル補助金・地区補助金を使用したプロジェクトを推進してまいります。

寄付金を財団本部にて3年間運用された後、収益金と共に地区に半分が戻り残りの半分は、W.Fという名称で国際活動資金として管理されております。

グローバル補助金を使用するときにW,Fから80%の上乗せとなり、大きなプロジェクトとして社会貢献できるという仕組みになっております。

そのため、皆様からの寄付金が多いほど地域社会へ貢献ができることから、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

寄付金の目的・種類により大別すると、年次基金・ポリオプラス基金・恒久基金・災害支援基金等になります。

更に年次基金は、グローバル補助金と地区補助金に使用され、ポリオプラス基金はポリオ根絶の為にだけ使用されます。

災害支援基金につきましては、ウクライナ支援だけにかかわらず、色々な自然災害にも使用されております。

恒久基金につきましては、使用することがなく安全な運用機関に預けて、運用益を使用することとなっております。

これらの寄付金が有効に使用され、地域社会におきましてロータリーが行っているプロジェクトが喜んでもらえるような事を推進してまいりたいと思います。

最後に、地区会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げロータリー特別月間のご挨拶といたします。

【ガバナー公式訪問 報告】

第3
分区

大船渡・大船渡西・陸前高田ロータリークラブ

■開催日：8月23日(水) ■会場：まるしち・ザ・プレイス
■同行者：上関優 ガバナー補佐／延川正英 筆頭副代表幹事

ガバナーをお迎えして三クラブ会長・幹事会を開催し、各クラブの現状と今後の行動計画をご説明しました。

各クラブとも会員増強への取り組みが当面の課題として挙げられ、苦慮していることをガバナーにお伝えしました。ガバナーから会員候補者に会員自ら「招待状」を持参して例会へご招待し出席していただき、そのうえでクラブへの入会を促したところ成果が見られたことなど具体的かつ的確な方法をご紹介していただきました。早速「招待状」のひな形や実施方法を三クラブ宛提供していただくこととなり会員増強につながればと期待しているところでございます。

また、三クラブの事業計画に対しガバナーより詳細にご助言をいただき今後の活動のヒントとなる貴重な会長・幹事会となりました。

次に、三クラブの多くの会員が出席し合同例会を開催することができました。

ガバナー講話では、『世界に希望を生み出そう』とのテーマに基づき、その目指すべき事項について解説をしていただきました。ご講話の中で特に印象に残ったのは、ガバナーご自身「何よりも、皆様とともにロータリーを楽しみたいと思います」という姿勢がうかがわれたことでした。今後の活動においてはできる限り例会に出席して会員同士の交流と親睦を図ることが大切であることを改めて教えていただきました。

また、他のクラブさらには他団体との交流を図ることもロータリーを楽しむ一つとも思いました。例えば、合同での清掃奉仕活動を通じてロータリアン同志の交流・親睦を図ることはクラブ相互の活性化につながるのではないだろうかと気づかされたご講話でした。

楽しむロータリークラブを目指し、会員同士さらにはクラブ同士の結束を考える機会となり有意義な例会を過ごさせていただきました。

ガバナーには酷暑の中にもかかわらず遠路ご来訪いただき感謝申し上げます。



(報告者：新沼和幸／大船渡RC幹事)

第7
分区

仙台西ロータリークラブ

■開催日：8月25日(金) ■会場：ウェスティンホテル仙台
■同行者：松坂宏造 ガバナー補佐／澤田一幸 事務局長

例会に先立ち、会長・幹事による懇談会が開催され、今年度のクラブ活動状況と活動計画を説明し、森川ガバナーよりご助言をいただきました。「世界に希望を生み出そう」のテーマ幕やパネルなどを掲げて活動して欲しい、10月1日のロータリーデー清掃活動の実施、DEIの活動として詳しい人を卓話にお呼びして学ぶ機会を設けて欲しい、3年に1度のクラブ定款改定の確認等々のご指導がありました。例会では、ガバナー特別賞、さらにガバナー賞として永田幸洋会員、深田一弥会員、菅原恵尚会員、大竹和義会員に贈られました。年齢バランスのとれたクラブとのお褒めがあり、今年度も会員増強に努めて参りたいと思います。ご訪問に感謝いたします。(報告者：有坂信彦／仙台西RC会長)



第2
分区

花巻・花巻南・花巻北ロータリークラブ

■開催日：8月29日(火) ■会場：ホテルグランシェール花巻
■同行者：照井敬孝 ガバナー補佐／横山昭一 代表幹事

例会前に開催した合同会長・幹事会において、各クラブ会長より会員数の変移、奉仕活動の内容、活動費、今年度の活動計画、クラブ問題点についての報告がありました。森川ガバナーより「奉仕内容は各クラブ共に素晴らしい。各クラブに合った楽しみながら出来る奉仕活動を継続してほしい。」と講評を頂きました。場所を移動しての例会では、パワーポイント使用してRI会長の「世界に希望を生み出そう」の求めている内容を、噛み砕いて解りやすく説明して頂きました。ロータリー活動の基本は「楽しさある親睦とやり甲斐のある奉仕である」と締めくくった、ガバナーの思いが響いた素晴らしい公式訪問となりました。(報告者：阿部一郎／花巻RC幹事)



第1
分区

二戸ロータリークラブ

■開催日:8月29日(火) ■会場:二戸パークホテル
■同行者:佐々木裕子 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

会長幹事会においては、二戸RCの現状と課題の報告の後、ガバナーより非常に興味深い三つのアドバイスを伺いました。一つ目はその年度のRIのスローガンを各行事に取り込んで行くことの重要性です。二つ目はDEIについて、地域で取り組んでいる企業などに卓話をお願いし具体的に実践している話を聞いて理解を深める事です。三つ目はRIでは3年毎に定款と細則が見直されるので、それに合わせてクラブの定款と細則を見直す事です。例会ではガバナーより卓話を頂き、この地区は他の地区と比べてまだまだ会員数が少ないことが分かり、会員増強に更に力を入れていかなければならないと感じました。その後の懇親会では終始和やかな雰囲気の中で楽しく過ごす事が出来ました。(報告者:五日市洋/二戸RC幹事)

第1
分区

久慈・種市ロータリークラブ

■開催日:8月31日(木) ■会場:久慈グランドホテル
■同行者:佐々木裕子 ガバナー補佐/伊藤英実 副代表幹事

種市RCとの合同例会前に慣例の会長幹事会が開催され、自クラブの活動状況や困っている事等をお聞きして頂き、会員減少は世界的にも進んでいて、会員増強は大きな課題になっているとお話があった。会員増強のための色々なアドバイスを頂き今後の参考になりました。また、定款や細則が現状に則しているか確認し現状に合わない所は、変更するようにとのお話があり今後の課題とした。合同夜例会では森川ガバナーから講話をして頂き、DEI・メンタルヘルス・エンパワーメント等の理解推進には、地域で活動している方を招いて卓話をして頂くとのアドバイスも頂いた。その後の懇親会では、ガバナー・副代表幹事との親睦を多くの会員が楽しんでいた事が印象的でした。(報告者:蒲野隆/久慈RC幹事)

第7
分区

仙台奥羽ロータリークラブ

■開催日:9月5日(火) ■会場:医療法人総志会モーシャタウン多目的ホール
■同行者:松坂宏造 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

会長幹事会においては当クラブの2023-2024年度の活動方針を紹介致しました。活動するうえで今年度は国際ロータリーのテーマでもある「希望を生み出そう」という言葉の下に活動する事をアドバイス頂きました。また、「DEIの取り組み」や「女性のエンパワーメント」について取り上げた卓話の開催のご褒奨を頂きましたので、実現しようと思います。例会におきましては、当クラブも基幹事業である「URUSHI PROJECT」「大人大学」「Camino de Banzan」の今年度の活動方針について紹介を致しました。特に「URUSHI PROJECT」に関して事業の着地点として地域を巻き込んだ活動となる様に激励を頂きました。ガバナーからは「DEIの推進」「ローターアクトクラブの推進」「女性及び女兒のエンパワーメントへの理解の推進」「ポリオプラスの推進」「メンタルヘルスに関する理解と推進」など中心に今年度の国際ロータリーや第2520地区の活動指針を伺うことが出来ました。今年度会員増強に力を入れる当クラブとしても、ロータリアンとしての心構えや、地域や世界から期待される事を学ぶ事が出来、まさに会員増強につながる貴重な会となりました。(報告者:菅原宣和/仙台奥羽RC会長)

第4
分区

遠野ロータリークラブ

■開催日:9月14日(木) ■会場:あえりあ遠野
■同行者:澤田龍明 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

例会に先立ち会長幹事との面談が行われ、遠野RCの現状と年間計画や今年度の事業の目玉である学校へ図書への寄贈について説明した後意見交換をしました。ガバナーからは1年間ムリせずやりがいを持って活動することや、活動の中で「世界に希望を生み出そう」をテーマに入れて皆さんに知ってもらう事などアドバイスをいただきました。その後例会が開催され、森川ガバナーの記念卓話では、「継続と変化、平和と希望」について、「DEI、メンタルヘルス、エンパワーメント」の理解推進、更には「ポリオ根絶、国際交流、ロータリー会員増強」のお話をいただきました。貴重なお話を胸に、遠野RCならではの活動を展開したいと思えます。(報告者:長根成次/遠野RC幹事)



第5
分区

石巻東・石巻西・石巻南ロータリークラブ

■開催日:9月13日(水) ■会場:石巻グランドホテル
■同行者:門脇政喜 ガバナー補佐/伊藤英実 副代表幹事

3RC合同例会(石巻東・石巻西・石巻南)に先立ち行われた会長・幹事会においては各クラブ事業計画をご説明し、森川ガバナーとの意見交換を行いました。当クラブにおいては、喫緊の課題である会員増強への取り組みに関して、具体的な成功事例を基にアドバイスを頂き、大変勉強になるとともに有意義な時間になりました。

また、クラブとして事業計画に会長方針が明示されていると、年度の特徴が判りやすいとお話を頂き、対応すべき課題を頂いたと認識しております。

また、森川ガバナーの卓話では本年度RIのテーマ「世界に希望を生み出そう」を基に「DEI・ポリオ・エンパワーメント・メンタルヘルス」の理解促進のお話を頂きました。

ロータリー活動は奉仕活動を通し会員との親睦を深め、やり甲斐を見出し、楽しむのが大事。とお言葉が沁みました。

(報告者:松岡勝久/石巻南RC幹事)



石巻東ロータリークラブ



石巻西ロータリークラブ



石巻南ロータリークラブ

第2
分区

奥州水沢東・岩谷堂・前沢・水沢
ロータリークラブ

■開催日:9月19日(火) ■会場:水沢グランドホテル
■同行者:吉田勉 ガバナー補佐/伊藤英実 副代表幹事

会長幹事会では各ロータリークラブの会長が事業内容等現状を報告した。定款についての議論がされた。

例会ではガバナーのお話を中心に和やかに進行した。今年度の方針等を理解することが出来た。

(報告者:千葉恭義/奥州水沢東RC幹事)



第6
分区

加美・岩出山ロータリークラブ

■開催日:9月20日(水) ■会場:加美商工会2F会議室
■同行者:小野正則 ガバナー補佐/横山昭一 代表幹事

加美・岩出山RC合同会長幹事会から始まりました。初めての幹事なので緊張していたのですが、ガバナーから「私も緊張しています。あまり構えないで楽しく和やかにしましょう」という言葉を頂き、穏やかに進みました。両クラブからの報告や質問などの後にガバナーからは両クラブの前進となるような助言を頂きました。勉強になる会長幹事会となりました。場所を移しての合同例会では美味しい昼食を頂いた後にガバナーより卓話を頂き、問題点や改善されている事などを詳しく知る事ができました。中でも新しく変えていかなくてはならない事などもあり、今後の両クラブの活動に繋げていければと思います。ありがとうございました。(報告者:松倉裕樹/加美RC幹事)



2022-2023年度 天沼久純直前ガバナー・ガバナー補佐慰労会

令和5年10月7日(土)ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて「天沼久純直前ガバナー・ガバナー補佐慰労会」が執り行われました。天沼久純直前ガバナー、森川昭正ガバナー、佐藤剛ガバナーエレクト、加藤雄彦ガバナーノミニ、パストガバナーの皆様等、多くの方々にご出席をいただきました。

天沼久純直前ガバナーのご功勞に対し感謝の意を込めて、森川ガバナーより記念品が贈られました。天沼久純直前ガバナーより、ガバナー年度の充実したロータリー活動の振り返りと、森川ガバナー年度への期待と応援の言葉をいただきました。

懇親会では、天沼久純直前ガバナーのテーブルを中心に終始和気あいあいとした雰囲気の中で、各テーブルにロータリアン同士の親睦を深めることができました。本当にお疲れさまでした。



国際ロータリー 第2520地区 2023-2024年度代表幹事 横山 昭一

ガバナーノミニ・デジグネート決定のお知らせ (2026-2027年度ガバナー)

10月7日ガバナー指名委員会は盛岡東ロータリークラブの柴田茂会員をガバナーノミニ・デジグネート(2026-2027年度ガバナー)として正式に決定いたしました。



柴田 茂

Shigeru Shibata

[盛岡東ロータリークラブ所属]

経 歴

- 出身地 / 宮城県仙台市
- 生年月日 / 1953年10月15日
- 最終学歴 / 仙台市立仙台高等学校 卒業
- 職業分類 / 土木工事業
- 会社 / 株式会社 エスイーシー 代表取締役
- ロータリー歴 2008年8月 盛岡東ロータリークラブ入会
- 2012-13年度、2019-20年度 盛岡東ロータリークラブ会長
- 2020-21年度 第1分区ガバナー補佐
- 2014年より、会員増強・R広報委員会委員、副委員長等を歴任
- 2015-16年度 社会奉仕委員会委員、2020年よりRLI委員会委員、2021年以降はRLI委員会委員長さらに今年度より、RLI日本支部地区代表ファシリテーターに就任
- *ロータリー財団メジャードナー
- *米山功勞者

ロータリー奉仕デー開催報告

各クラブが実施した「ロータリー奉仕デー」について、月信11月号・12月号にわたって紹介いたします。



第2520地区 社会奉仕委員会 委員長 鈴木 誠 (多賀城RC)

今年度2520地区社会奉仕委員会の委員長を仰せつかりました、多賀城ロータリー所属の鈴木誠と申します。

10月1日(日曜日)に開催されました地区社会奉仕委員会主催のロータリー奉仕デーにおきまして、ロータリーの皆様方のご支援・ご協力を頂き、御礼申し上げます。2520地区森川ガバナーの重点事業でありますロータリー奉仕デーでしたが、多くのクラブ様に、地域の清掃活動をして頂き、お陰様で無事に終えることができました。インターアクトの皆様やロータリーアクト、そして他の地域の団体様・お子様方…など多く皆様方のご参加を頂いたことは、大変意義のあることだったと思います。ロータリーの根本は、奉仕と友情であると思っております。人手不足が騒がれているこの時代に、このような小さな奉仕活動を通して、少しでも地域に貢献する機会を得たり、この経験を機に社会に貢献できる仕事に就きたいと考える若者が一人でも増えてもらえたら、本当に有難いことです。これからも、奉仕を通して友情を深め、意義のある楽しいロータリー人生にしたいと思っております。最後に、ロータリー奉仕デー開催にあたりご理解とご協力をいただきましたことに、心よりの感謝を申し上げ、ご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

第1 分区

盛岡西北ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：木伏緑地啄木であい道

2000年、創立10周年記念に建立した啄木歌碑記念碑周辺の雑草刈りなどの清掃を行いました。会員、奥様方のお手伝いもあり、参加者10名。



第2 分区

北上和賀ロータリークラブ

開催日：2023年9月30日(土)
場所：えぶりこ古墳公園 他

合同清掃活動は、2003年から続く恒例の活動です。以前は河川敷だけでしたが、当クラブ20周年記念事業で公園に桜を植樹して以来、その公園の清掃も行うようになりました。当日は過ごしやすい天気、歩道の草取りや公園内のごみ拾いを行い、地域の環境美化に努めました。終了後は、バーベキューを行い、交流を深めることが出来ました。



第2 分区

奥州水沢東RC・前沢RC・ 岩谷堂RC・水沢RC(4クラブ合同)

開催日：2023年9月24日(日)
場所：岩手県奥州市水沢羽田町 新小谷木橋

当日は天候に恵まれ爽やかな陽気の中、参加者全員で新小谷木橋に付着した鳥の糞等を高圧洗浄機により汚れを落とし、その後雑巾で拭き取る作業を行いました。全長600mという長い橋を左右両方綺麗に清掃出来たのは、偏に胆江4クラブのロータリアンのご協力によるものだと考えております。またこのような形で地域貢献活動をしたと考えております。この度は誠にありがとうございました。



第3 分区

気仙沼ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：五十鈴神社・神明崎公園・浮見堂周辺

気仙沼市内湾地域にあり、市民の憩いの場、また連続テレビドラマの撮影地としても多くの観光客にも親しまれている、五十鈴神社周辺を12名の会員が参加し清掃活動を行いました。周辺には、それほど多くのゴミは見られませんでした。暑さのために生い茂った雑草の除去と少しずつ落ち始めた枯葉の除去を行い、大型のゴミ袋20袋分を集めることができました。きれいになった状態で、地域住民や観光客に気持ちよく過ごしてもらえるようにできました。



ロータリー奉仕デー開催報告

第4 分区

釜石ロータリークラブ

開催日：2023年9月30日(土)
場所：市内両石町水海、真白区内海岸

9月30日、釜石東ロータリークラブ、市民グループと共に市内両石町水海、真白区内海岸の清掃を実施しました。足元、熊の出没に気を付けながらゴミ拾いに没頭すること約一時間、作業中の会員の姿を写真撮影することを忘れてしまう程でした。たくさん集まったゴミは約200kgになるのではないかと、の事。マイクロプラスチックなどによる環境への悪影響の話もあり、海の豊かさを守っていきたくと思う活動となりました。



第5 分区

石巻南ロータリークラブ

開催日：2023年10月4日(水)
場所：濡れ仏堂跡地

10月4日(水)にロータリー奉仕デーとして「濡れ仏堂跡地 草刈り作業」(石巻・南浜町)を行いました。石巻南ロータリークラブ30周年迎えた際に陽光桜を会員みんなで記念植樹した思い出の深い場所です。11:00～集合でしたが、現地についてみると先輩方が草刈り機でほぼ刈り終わった状況でした。やはり草刈りは朝日が昇る前からというのが染みついているのかもしれない。来年、草刈りの際は現地に1時間前には到着するようにしたいと心に誓いました。現地に遅れて咲いた曼珠沙華の花が日光に照らされ、とても綺麗でした。



第6 分区

松島ロータリークラブ

開催日：2023年8月25日(金)
場所：手樽海浜公園

まだ暑さの残る8月25日に会員家族8名にて海岸清掃奉仕。場所は松島町手樽海浜公園。観光客はほとんど来ない町民地元の憩いの公園。大きな堤防と、消波ブロックがあり隙間には流れ着いた漁網やペットボトルなどのゴミがありました。足場が悪いため安全を考慮し手の届く範囲での清掃でした。数年前よりクラブのプログラムで松島のさまざまな観光スポットの探訪をしながらの清掃活動も行っています。



第6 分区

岩出山ロータリークラブ

開催日：2023年10月8日(日)
場所：大崎市岩出山 釈迦堂橋前



昭和59年5月31日より、クラブで植栽・管理している「ロータリー花壇」の手入れ・除草作業を行いました。

第7 分区

仙台南ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：仙台市若林区「深沼海岸」

仙台南ロータリークラブでは「深沼ビーチクリーン」と連携し、会員・ご家族・ローターアクト総勢35名で深沼の海岸清掃を行いました。天候も曇り空ながら、清掃を進めていくうちに少し汗ばむような陽気で、気持ちよく活動することが出来ました。地域貢献はもちろんのこと、ご家族に対して会員の奉仕活動の姿を見せることができたことにも意義があったと思いますし、お子様の参加も多く、良い経験をさせていただいたのではないかと感じました。



第7 分区

仙台泉ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：仙台市泉区「泉ヶ岳」

昨年度に続き、泉ヶ岳水神清掃登山を実施しました。参加者は当クラブメンバーおよび家族、仙台冠ロータリークラブ、仙台泉ローターアクトクラブ、そして長年に渡り支援をしています「泉手をつなぐ親の会」の皆様と共に登山道と水神の碑周辺を清掃いたしました。当日は天気にも恵まれ、参加者全員がケガもなく楽しく奉仕活動が出来ました。





「あなたは大丈夫？」 米山記念奨学会学習会報告

米山記念奨学会委員会
委員長

清水 努

Tsutomu Shimizu

一人でも多くの方々に、この奨学金制度の意義を実感してもらいたい。そんな願いを込めて9月24日、仙台市の江陽グランドで学習会が開かれました。

各クラブ会長、米山委員長、カウンセラーら約80名が参加。今年度は女性会員の参加が目立ちました。

2023-2024年度加藤雄彦がバナーノミニーは冒頭の挨拶で、日本のロータリーが外国人留学生を支援している事を、地域にもっとアピールすべきであると述べました。

続いて岩沼ロータリークラブ小野照代カウンセラーから事例発表があり奨学生との交流を動画で紹介しました。参加した女性会員は「カウンセラーと奨学生の絆に感動した」と話しました。

昼食を挟み午後から、清水委員長はハラスメントについて、気をつけよう！「トラブルのない交流のために」と題して事例に基づき説明し、クラブ全体でハラスメントの認識を深めてもらいたいと力説しました。

60代の男性会員は「何気ないと思って発した言葉や行動をもう一度考えてみたい」と話しました。



米山奨学生 “酒造りを学ぶ”

米山記念奨学会委員会 委員長 清水 努(塩釜RC)

爽やかな秋空のもと、10月14日、米山奨学生8名が参加し塩釜の酒蔵「佐浦酒造」を見学、午後からは松島の名所を巡り日本文化を堪能しました。

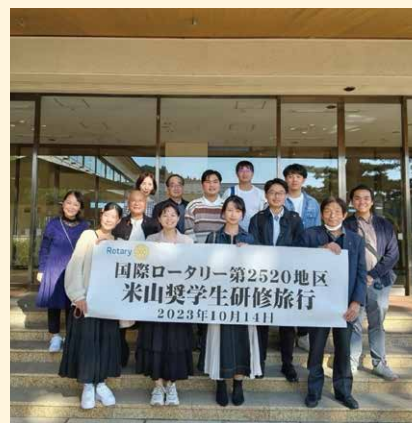
以下、奨学生の感想です。

日本酒の作り方を近くで体験できて、とても勉強になりました。どの日本酒もとても美味しかったです。早く飲みすぎて、すこしフラフラしていましたが、それもまた楽しい経験でした。海を見ながら食べた和食も最高でした。最後に神社で参拝して、清水さんや小野さんから日本文化についてより深く知る事ができてこの研修旅行に参加して本当に良かったと思います。これからも色々な行事に参加したいです。ありがとうございました。

【奨学生】ソフィア(Sophia)／ミャンマー／東北大学／世話クラブ：岩沼RC



この度、ロータリー米山奨学会の一員として、他の奨学生たちやメンバーと「塩釜酒造見学と日本三景松島」の修学旅行に参加させていただきました。塩釜佐浦酒造での日本酒の製造過程体験は、特有の香りとともにその深い伝統と技術に触れる機会となりました。純米酒や大吟醸、梅酒の飲み比べからは、日本酒の奥深さを実感できました。さらに、塩釜の港から船で日本三景の松島へ。エンジン音と共に広がる松島の景色は息をのむ美しさでした。松島では、新鮮な海の幸の味わいと、国宝瑞巖寺を訪れ、日本の仏教文化の深さを感じました。この日、五感を通じて日本の伝統と文化の魅力を存分に体験し、この貴重な経験は私の中で深く刻まれました。このような素晴らしい経験を与えてくださった奨学会の皆様、心からの感謝の気持ちでいっぱいです。



【奨学生】リ コウズイ(李 昊瑞)／中国／東北大学／世話クラブ：石巻東RC

奨学生レポート



2020-2021-2022-2023年度
ロータリー財団グローバル補助金奨学生
工藤 敬 Takashi Kudou

岩手県出身。アメリカ国立衛生研究所(NIH)で卵巣がんにおける新規治療戦略を研究。

ホスト地区:第7620地区(アメリカ・メリーランド州)、ホストRC: Metro Bethesda RC

ご無沙汰しております、アメリカ国立衛生研究所(NIH)に留学中の工藤です。8月末、まだ暑くはあるものの朝や夜はかなり涼しくなり、家の前の木々にもだいたい黄色の葉が増え、夏が終わり秋が近づいてきているのをひしひしと感じております。もともとは2年間であったアメリカ留学を3年間に延長させていただいておりますが、月日が経つのは早いものでこのレポートを書いている8月末には残り半年を残すのみとなりました。帰国時期が迫っているためか、最近では時間が過ぎるのがとても早く感じます。

NIHでの私の仕事は「再発卵巣がんにおける新規治療戦略の探索」であり、現在はこれまでの2年半で積み重ねた研究結果を論文という形にすべく執筆作業に取り組んでいる日々です。何とか残り半年の間にアクセプトという報告をできるよう精進して参ります。また、今月はNIH内で開催される大きなセミナーにてこれまでの研究結果を発表する機会を戴き、拙い英語ではありますが何とかプレゼンテーション・質疑応答をして参りました。とても刺激的な体験であり、今後も日本での産婦人科医・研究者としての経験を海外学会などで発表しつつ、各国の方々と交流していきたいと強く感じております。

ロータリークラブとの関わりについてですが、先日Tickets for Kids Charitiess財団のRachel Simon様の講話を拝聴して参りました。ワシントンD.C.地区での野球やアメリカンフットボール、バスケットボールの観戦や、エンターテイメント施設へのTicketsを

無料で提供し、子供が地元でのエンターテイメントに触れる機会を増やし、創造性を高めることを目的としておられるようです。1年間で約12000枚ものTicketsが寄付されているとのことと、その規模の大きさ、志の高さに大変感銘を受けました。日本にいた際には関わる機会がなかった方々と交流を持ち、その分野の話伺えることは留学における大きなメリットと感じます。

家族のことについても簡単にご報告させていただきますと、渡米時には1歳半だった息子もすくすくと成長し、8月には4歳になりました。お誕生日会では友人たちと英語でコミュニケーションをとっているのを見ると、この留学は息子にとっても非常にいい経験になったと感じます。この夏に家族で出かけて印象深かったのはひまわり畑。200エーカー以上という(日本最大の北海道ひまわり畑の約4倍、東京ドーム約16個分!)とんでもない面積を誇るひまわり畑は圧巻で、まさに黄色の絨毯が延々と広がっているような素晴らしい景色を味わうことができました。

いよいよ帰国が近づき(帰国の航空券も購入しました)、この半年は仕事や帰国準備に忙しくなるだろうと戦々恐々とはしておりますが、10年後、20年後にもこの留学生生活を色鮮やかに思い起こせるよう、ラストスパートをかけつつ全力で楽しんでいきたいと思っております。最後になりましたが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

奨学生レポート

2022年12月1日-2024年11月30日
ロータリー財団グローバル補助金奨学生

石川 智彦 Tomohiko Ishikawa

東北大学大学院修了。

カリフォルニア大学サンディエゴ校薬学部ムアーズがん研究所

ホスト地区:5340地区(米国カリフォルニア州)

ホストRC:La Jolla Sunrise RC

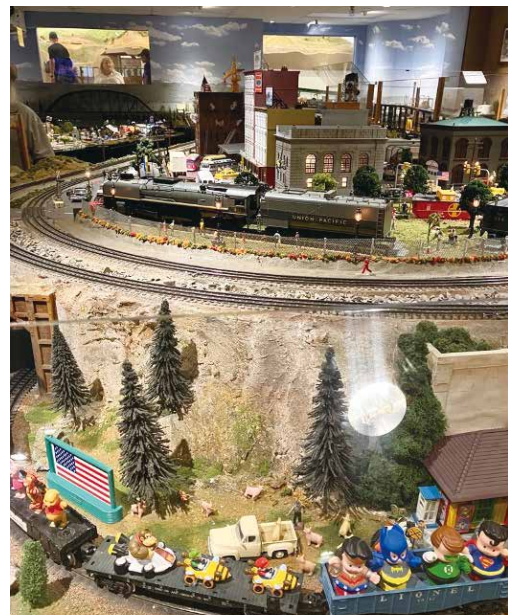
7月に入った頃からは若干水不足が心配になるくらいほとんど毎日晴れていて、サンディエゴの夏の素晴らしさを体感しています。こちらは日差しがとても強いですが、日本と異なり湿度がさほど高くないため、日陰に入っただけでさほど暑さを感じることはありません。

ロータリーとの関わりとしては、8月26日(土)には私のメインホストであるMs.Loretta Smithのお誘いで、Smithご夫妻、同じくホストメンバーのLargeご夫妻、私と同じく日本から留学中の金下先生のご家族と一緒にバルボア・パーク内のレストランでランチをご馳走になりました。その後Mr.Ron Smith(Lorettaの旦那さん)が定期的に勤務しているバルボア・パーク内のSan Diego Model Railroad Museumをご案内していただきました。

こちらの博物館内にはたくさんのジオラマがあり、サンディエゴの古い町並みや港などでつくられたジオラマの中を電車の模型が走っていて、3歳になった娘も楽しんでいました。

また、Ms.Lorettaに久しぶりに例会へ参加したいと伝えたところ、せっかくなので半年目の報告に基づいてスピーチをしたかどうかと提案があり、現在スケジュールを調整いただいています。

研究はプロジェクトによって進捗が異なりますが、粛々と進めています。

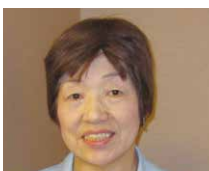


新入会員紹介

 久慈RC くわた ひでき 桑田 英樹 2023.10.1 入会 警備	 二戸RC ひぐち よしかず 樋口 吉一 2023.9.19 入会 農機具部品販売	 二戸RC くじ つよし 久慈 剛志 2023.9.26 入会 食肉処理業	 盛岡南RC こばやし けい 小林 圭 2023.9.12 入会 ホテル業	 花泉RC ちば のぶあき 千葉 信秋 2023.10.1 入会 小売業	 一関中央RC みずたに みさえ 水谷 みさえ 2023.8.1 入会 不動産業
 宮古東RC すずき ひでゆき 鈴木 秀志 2023.7.1 入会 建築設計業	 若柳RC すがわら まさき 菅原 麻紀 2023.8.1 入会 官公庁	 古川RC あべ ふみあき 安倍 文秋 2023.8.1 入会 建設業	 古川RC とざわ まさひろ 戸沢 昌弘 2023.8.1 入会 不動産販売業	 古川RC まつうら まさき 松浦 真樹 2023.8.1 入会 医師	 古川RC ひらさわ きげん 平澤 紀元 2023.9.26 入会 測量業
 古川RC さとう しげのり 佐郷 重徳 2023.9.26 入会 獣医師	 古川RC かりの けい 狩野 圭 2023.10.5 入会 広告美術業	 仙台RC ながい ひろし 長沼 博 2023.9.12 入会 電気工事	 仙台RC すとう ひろし 須藤 博史 2023.9.12 入会 電信電話事業	 仙台RC おかやま かずひろ 岡山 和裕 2023.9.12 入会 中央銀行	 仙台RC はら なおひと 原 直人 2023.9.12 入会 損害保険
 仙台RC いけだ きよし 池田 清 2023.9.26 入会 地方銀行	 仙台青葉RC はせべ ひろし 長谷部 弘 2023.10.4 入会 大学	 岩沼RC さとう ようすけ 佐藤 洋輔 2023.8.8 入会 僧侶	 柴田RC さとう まさひこ 佐藤 雅彦 2023.10.1 入会 福祉施設		

【訃報】

謹んでご冥福を
お祈り申しあげます。



仙台レインボーRC

たかの ひさこ
高野 久子
2023.9.24 逝去(享年88歳)
2006.9.8 入会



仙台北RC

いしい きいち
石井 喜一
2023.10.9 逝去(享年76歳)
1991.5.8 入会



リスペクト顕彰

職業奉仕委員会委員長 時 準雄

国際ロータリー2520地区、2023-2024年度 職業奉仕委員会では下記の要項に従って「リスペクト顕彰」(配偶者顕彰)を行います。その目的は本年度ガバナー指針に基づく「女兒及び女性のエンパワーメント」へのこれまでの各ロータリーの取り組みを再確認し、これからの活動にエンパワーメントを生かす事を目的とします。

【 顕彰対象 】

ロータリー会員の配偶者で会員の企業、法人、組織の役員又は従業員として永年に亘り従事し、又は従事していたことがある個人を顕彰する。但し、今回は顕彰趣旨から女性限定の顕彰とします。

推薦人数 地区内各クラブ1～2名

顕彰方法 顕彰者には顕彰状を贈り、本年度地区大会において表彰します。

募集期間 令和5年11月1日～令和6年2月28日まで

推薦方法 各クラブから選任の上、ガバナー事務所にファックス又はメールで申し込み下さい。

※顕彰のための選考は致しませんので各クラブでの厳選をお願い致します。

【財団寄付】

■ロータリー財団

2023年9月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
メジャードナー	水沢RC	佐藤 剛
マルチプル・フェロー	仙台RC	大槻 昌夫
	大槌RC	藤井 敏司
	大槌RC	道又 衛
	宮古東RC	斎藤 泰純
ポールハリス・フェロー	奥州水沢東RC	菊池 清信

■ロータリー米山記念奨学会

2023年9月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	仙台西RC	佐々木 龍快
米山功労者マルチプル	仙台西RC	菊地 徹
	奥州水沢東RC	安藤 早苗

2023-2024年度 行事予定表(11・12月)

月	日	曜日	行事	場所	
2023年					
ガバナー年度	4	土	2023-2024年度 RYLA(～5日)	岩手県立県南青少年の家	
	11	土	第三分区 インターシティミーティング	大船渡プラザホテル	
			RLI研修パートI	斎苑	
	11	19	日	第52回 ロータリー研究会ならびに付随プログラム(～22日)	神戸ポートピアホテル
				ロータリー財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル 南館1F大輪田C
				米山記念奨学会・学友会りんご狩り	岩手県一関近郊
	11	20	月	第2回ガバナー会議および事前会議	神戸ポートピアホテル 南館B1F「サファイア」
ガバナーエレクト研修セミナー (GETS)				神戸ポートピアホテル 南館B1F「エメラルド」	
ガバナーノミニー研修セミナー(GNTS)				神戸ポートピアホテル 南館B1F「トパーズ」	
12	3	日	佐藤剛ガバナーエレクト壮行会	プラザイン水沢	
	10	日	青少年交換(長期・短期)派遣 第1回オリエンテーション	常盤木学園高等学校	
	16	土	第一分区インターシティミーティング	二戸パークホテル	



IWATE AREA

第一分区

- 1 久慈 RC
- 2 二戸 RC
- 3 種市 RC
- 4 盛岡 RC
- 5 盛岡北 RC
- 6 盛岡西 RC
- 7 盛岡南 RC
- 8 盛岡東 RC
- 9 盛岡中央 RC
- 10 盛岡西北 RC
- 11 盛岡滝ノ沢 RC

第二分区

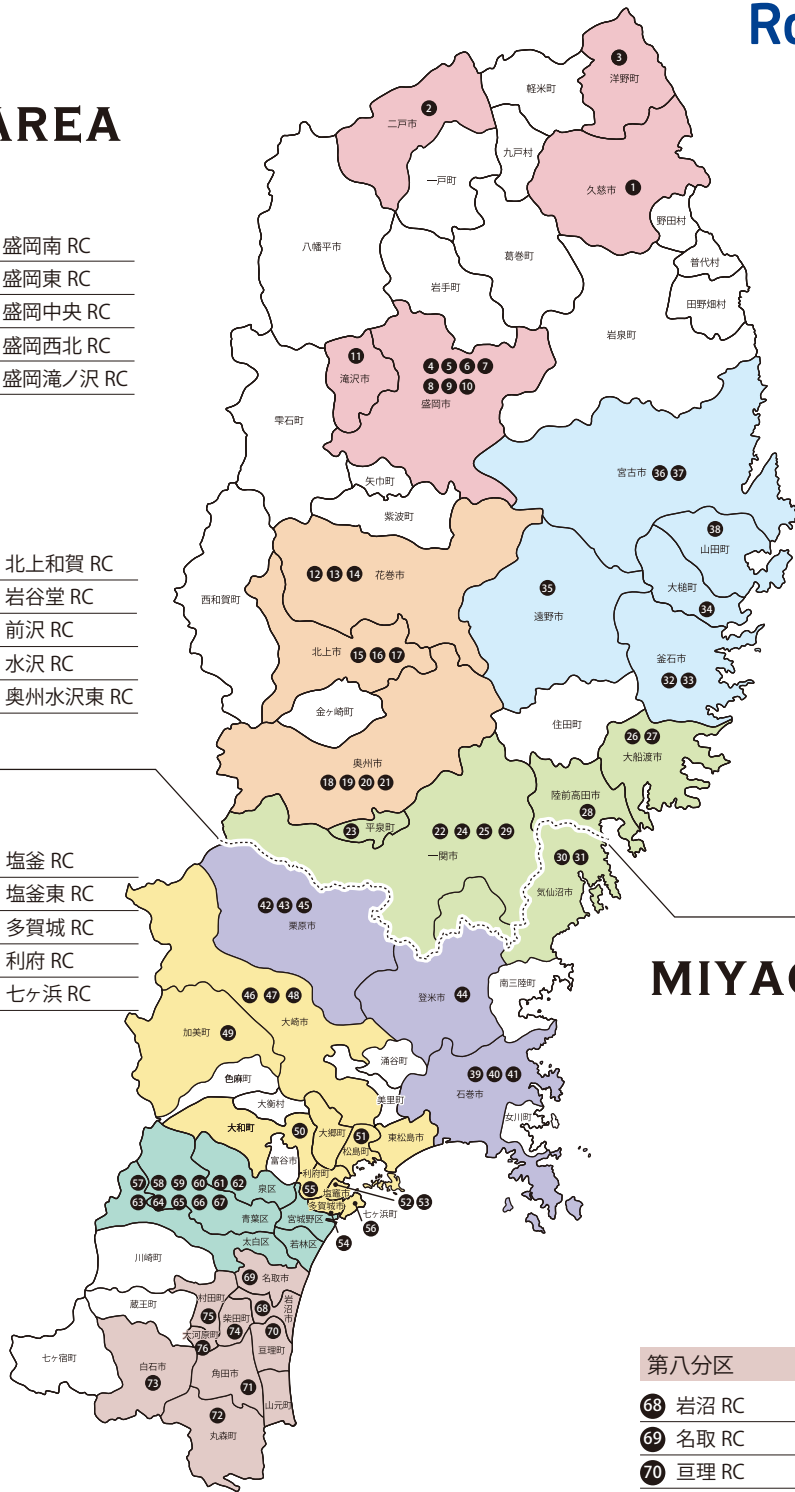
- 12 花巻 RC
- 13 花巻南 RC
- 14 花巻北 RC
- 15 北上 RC
- 16 北上西 RC
- 17 北上和賀 RC
- 18 岩谷堂 RC
- 19 前沢 RC
- 20 水沢 RC
- 21 奥州水沢東 RC

第六分区

- 46 古川 RC
- 47 古川東 RC
- 48 岩出山 RC
- 49 加美 RC
- 50 大和 RC
- 51 松島 RC
- 52 塩釜 RC
- 53 塩釜東 RC
- 54 多賀城 RC
- 55 利府 RC
- 56 七ヶ浜 RC

第七分区

- 57 仙台 RC
- 58 仙台泉 RC
- 59 仙台青葉 RC
- 60 仙台冠 RC
- 61 仙台レインボー RC
- 62 仙台南 RC
仙台南・白石R衛星
- 63 仙台北 RC
- 64 仙台東 RC
- 65 仙台西 RC
- 66 仙台宮城野 RC
- 67 仙台奥羽 RC



第四分区

- 32 釜石 RC
- 33 釜石東 RC
- 34 大槌 RC
- 35 遠野 RC
- 36 宮古 RC
- 37 宮古東 RC
- 38 山田 RC

第三分区

- 22 花泉 RC
- 23 平泉 RC
- 24 一関 RC
- 25 一関中央 RC
- 26 大船渡 RC
- 27 大船渡西 RC
- 28 陸前高田 RC
- 29 千厩 RC
- 30 気仙沼 RC
- 31 気仙沼南 RC

MIYAGI AREA

第五分区

- 39 石巻東 RC
- 40 石巻西 RC
- 41 石巻南 RC
- 42 栗駒 RC
- 43 築館 RC
- 44 佐沼 RC
- 45 若柳 RC

第八分区

- 68 岩沼 RC
- 69 名取 RC
- 70 亶理 RC
- 71 角田 RC
- 72 丸森 RC
- 73 白石 RC
- 74 柴田 RC
- 75 村田 RC
- 76 大河原 RC

〈 編集後記 〉

猛暑から一転、肌寒を感じる日が増えて参りました。インフルエンザも猛威を振っているようです。体調管理にはくれぐれもお気を付けください。公式訪問も10月末で無事終了致しました。第2520地区76クラブの皆様、ご協力ありがとうございました。今度は地区大会に向けて頑張ります。変わらぬご協力をお願い致します。

ガバナー月信編集長 佐藤 優昭

国際ロータリー第2520地区 2023 - 2024年度 ガバナー事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8
第一日本オフィスビル8階4号
開所時間 / 月～金 9時～17時(土・日・祝日休み)

TEL 022-224-0151 FAX 022-224-0152
E-mail: ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp